

日本冷凍空調学会論文集 特集テーマに関する論文公募のお知らせ

日本冷凍空調学会論文集において「地中熱利用に関わる最新技術」のテーマで特集を組み、下記の要領で論文を募集しております。奮ってご投稿を賜りますようお願いしております。

投稿締切日：2020年5月31日（必着）

発行予定：日本冷凍空調学会論文集 Vol. 37, No. 3（2020年9月末日発行）に掲載予定。

■ テーマ：「地中熱利用に関わる最新技術」

背景と目的：

東日本大震災による福島第1原子力発電所爆発事故以降、原子力に代わる持続可能なエネルギー源として、再生可能エネルギーが注目されています。今回特集する地中熱は200mよりも浅い地下に存在する低温熱エネルギーとして定義され、マグマに起因する熱エネルギーとして発電分野で利用される地熱とは区分されますが、太陽熱や雪氷熱と同様に、熱利用分野における再生可能エネルギーとして利用促進が期待されています。

今回は、民生用途と産業用途、地中熱源とハイブリッド熱源、クローズドループとオープンループ、システムと熱交換器。実験とシミュレーションなどの観点から、ヒートポンプを中心とした地中熱利用に関わる課題を明確化し、今後の地中熱利用促進に寄与することを目的とします。

内容（キーワード）：地中熱源、ハイブリッド熱源、クローズドループ、オープンループ、空調、給湯、気化、ヒートポンプ、システム、熱交換器、制御、熱物性、実験、シミュレーションなど

問い合わせ先： [チーフエディタ] 佐々木直栄（日本大学） e-mail: chokuei@mech. ce. nihon-u. ac. jp

執筆要綱：執筆上の注意事項は、本学会ホームページからダウンロードできます。

投稿先：〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町13-7 日本橋大富ビル5階

公益社団法人 日本冷凍空調学会 「特集論文」編集委員会

<https://www.jsrae.or.jp/touko/sample.html>

便利なオンライン投稿 "Editorial Manager" をご利用ください

※ 投稿頂いた翌日まではメールの返信で受領書をお送りしています。（土日祝日などはさむ場合は、休み明けにお送りします）

万一2、3日たっても「受領書」が届かない場合は、事務局が受信していない可能性がありますのでお手数でもご連絡ください。（論文担当：古川）

※※ 「通常論文」と「特集論文」は校閲方式が異なる為、ご投稿の際は「**地中熱特集**への投稿」とお知らせください。（特集論文の校閲方式はエディタ制）

なお、特集論文に関しても、投稿区分「**一般論文**」または「**オープンアクセス論文（OA論文）**」のどちらでも選択できます。

投稿カテゴリー「オープンアクセス論文（OA論文）」について

日本冷凍空調学会論文集では、原稿種類「原著論文」の中に、速報性と投稿のし易さを考慮した投稿カテゴリー「オープンアクセス論文」を追加しました[※]。この投稿カテゴリーの大きな利点は、エディタ制を基本とした迅速な校閲プロセスと、掲載決定次第にJ-STAGEでの早期公開です。

※「原著論文」には、「一般論文」と「オープンアクセス論文」の2つの投稿カテゴリーがあります。

なお、投稿カテゴリーに関係なく、論文表紙には「原著論文」と記載されます。オープンアクセス論文も一般論文と同様に「学術賞」の審査対象となります。

■ 「オープンアクセス論文」の概要

一般論文と同様に、著者の未発表の著作であって次の条件を全て満たすものです。

- 独創性：主題や内容、研究の手法に新規性または独創性があること
- 有用性：学術または技術上価値があること
- 発展性：学問体系や工学応用に将来性、発展性が期待できること
- 信頼性：内容に明白（あるいは重大）な誤りがないこと
- 完成度：論文全体の完成度があること

公開方式など下記条件が「一般論文」と異なります。

- ページ数：原則6ページ以内。（一般論文は原則12ページ以内）
- 迅速に公開するために、エディタ制を基本とした校閲プロセスを採用します。
- J-STAGE早期公開制度を利用して掲載決定次第Web公開し、オープンアクセスとします。これにより、世界中、会員以外の方からも閲覧が可能になります。J-STAGE公開後、掲載巻号・ページを確定して年4回発行の「日本冷凍空調学会論文集」に収録されます。